

認定権者記載欄		

様式第5 - (八) -

中小企業信用保証法第2条第5項第5号の規定による認定申請書(八 -)

平成 年 月 日

播磨町長 清水ひろ子 様

申請者 住所 _____

氏名 _____ 印

私は、下表に記載している業を営んでいますが、円高の影響により、下記のとおり 売上高の減少・
販売数量の減少^{*1} が生じているため、経営の安定に支障が生じているので、中小企業信用保証法第2条第5項第5号の規定に基づき認定されるようお願いいたします。

* 2

記

売上高等

1 最近1か月間の売上高等

(1) 前年の企業全体の売上高等に対する、上記の表に記載した指定業種(以下同じ。)に属する事業の売上高等の減少額等の割合

(B - A) / D × 100 割合 _____ %

A : 申込時点における最近1ヶ月間の指定業種に属する事業の売上高等 _____ 円

B : Aの期間に対応する前年の1か月間の指定業種に属する事業の売上高等 _____ 円

D : Aの期間に対応する前年の1か月間の全体の売上高等 _____ 円

(2) 企業全体の売上高等の減少率

(D - C) / D × 100 減少率 _____ % (10%)

C : Aの期間の全体の売上高等 _____ 円

D : Aの期間に対応する前年の1か月間の全体の売上高等 _____ 円

(ロ)(イ)の期間を含めた今後3か月間の売上高等の実績見込み

2 最近1か月の後の2か月を含む3か月間の売上高等の見込み

(1) 前年の企業全体の売上高等に対する、指定業種に属する事業の売り上げ高等の減少額等の割合
 { (B + F) - (A + E) } / (D + H) × 100 割合 _____ %

E : Aの期間後2ヶ月間の指定業種に属する事業の見込み売上高等 _____ 円

F : Aの期間後2ヶ月間の前年同期の指定業種に属する事業の見込み売上高等 _____ 円

H : Aの期間後2ヶ月間の前年同期の全体の売上高等 _____ 円

(2) 企業全体の売上高等の減少率

{ (D + H) - (C + G) } / (D + H) × 100 減少率 _____ % (10%)

G : Aの期間後2ヶ月間の全体の売上高等 _____ 円

H : Aの期間後2ヶ月間の前年同期の全体の売上高等 _____ 円

【記入にあたっては、裏面の注意事項を十分にご確認ください。】

認 定 書

播 住 第 _____ 号

平成 年 月 日

申請のとおり、相違ないことを認定します。

(注) 本認定書の有効期間：平成 年 月 日から平成 年 月 日まで

認定者名 播磨町長 清水ひろ子

【記入にあたっての注意事項】

本様式は、申請者が営む事業のうち指定業種に属するものの売上高等が減少しており、かつ、その業種及び申請者全体の売上高等の双方が認定基準を満たす場合に使用します。

この申請書とは別に、円高の影響による経営の安定の支障について具体的な内容を記載した書面を添付してください。

* 1 は、「売上高の減少」と「販売数量の減少」のいずれかを選択してください。

* 2 表には、営んでいる事業が属する業種（日本標準分類の細分類番号と細分類業種名）を全て記載してください。太枠には、最近 1 年間で最も売上高等が大きい事業が属する指定業種を記載してください。

【認定に関する注意事項】

本認定とは別に、金融機関及び信用保証協会による金融上の審査があります。

認定を受けた後、有効期間内に金融機関または信用保証協会に対して、経営安定関連保証の申込を行うことが必要です。